

平成20年11月19日

奈良市保健所保健予防課
0742-23-6173

インフルエンザの集団発生について

平成20年11月19日（水）奈良女子大学附属小学校（奈良市百楽園1丁目7-28：鈴木孝仁校長）1年1学級を、11月20日より11月21日まで学級閉鎖すると奈良市保健所へ届出があった。これは、奈良市及び奈良県において今冬最初の集団発生とみなし、届出を受理。昨冬は11月8日が初発。これを受けて保健所では、児童及び職員の体調について今後なお一層注意するよう指導している。

学級	在籍者数	患者数	欠席者数
1年月組	40	8	7

欠席者7名のうち、2名はB型と診断されている。

これから3月上旬まではインフルエンザが流行する時期であり、さらに新型インフルエンザについても発生が懸念されているところである。感染予防のための以下の項目について一層の注意が必要である。

- うがい及び手洗いをこまめに行う
- 規則正しい生活を送る（睡眠時間を十分とる）
- 室内の換気を定期的に行い、乾燥しないようにする
- 流行時はマスクを着用する
- 予防接種を行う

[インフルエンザ様疾患年度別流行状況（集団発生報告分）]

年度	流行型	患者数	
		奈良県	全国
平成15年	A香港型、B型	6,969	298,442
平成16年	A香港型、B型	4,685	365,147
平成17年	A香港型、Aソ連型	5,886	217,903
平成18年	A香港型、Aソ連型 B型	9,037	387,516
平成19年	A香港型、Aソ連型 B型	2,352	142,879